

「防災」でつながろう

市社協・コープ

ステージ、出店にぎわう

「丹波篠山つながろうフェスタ2025」がこのほど、四季の森生涯学習センターで開かれた。今年のテーマ「防災」にちなんだ展示やワークショップのほか、さまざまなアトラクションや

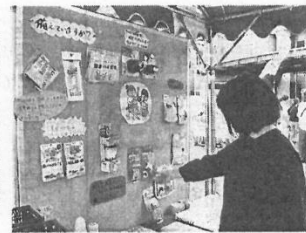


かわいいダンスで会場を盛り上げたダンシングDJ'sのメンバーたち＝丹波篠山市網掛で

ワークショップ、飲食の出店などがあり、多くの来場者でにぎわった。丹波篠山市社会福祉協

議会とコープこづべの主催。両者が2021年に買い物支援に関する協定を結んだのをきっかけ

に、出店者同士、出店者と来場者など全ての人が



防災グッズの展示



「MIRAI」からの給電でキッチンカー2台が稼働

2025年10月5日

丹波新聞

つながるきっかけになればと始まり、4回目。

テーマの「防災」にちなみ、NPO法人・スマイルポケット「みんなが被災し隊！」は、ヘッドライト、マスク、家具転倒防止金具などの防災グッズを展示したほか、段ボール箱で持ち運びできるいすを作るワークショップを展開。自衛隊兵庫地方協力本部地域事務所は、能登半島地震発災時の支援活動の様子を伝える写真を展示した。ネットトヨタ神戸は、水素で走行する自動車「M

IRAI」を展示し、発電した電気を、出店しているキッチンカー2台に給電し、災害時に役立つことをPRした。

ステージでは吹奏楽やダンス、よさこいなどのパフォーマンスが観客を沸かせたほか、篠山産業高校生による雑貨を作るワークショップや、篠山東雲高校による「しのめ水族館」もイベントを盛り上げていた。